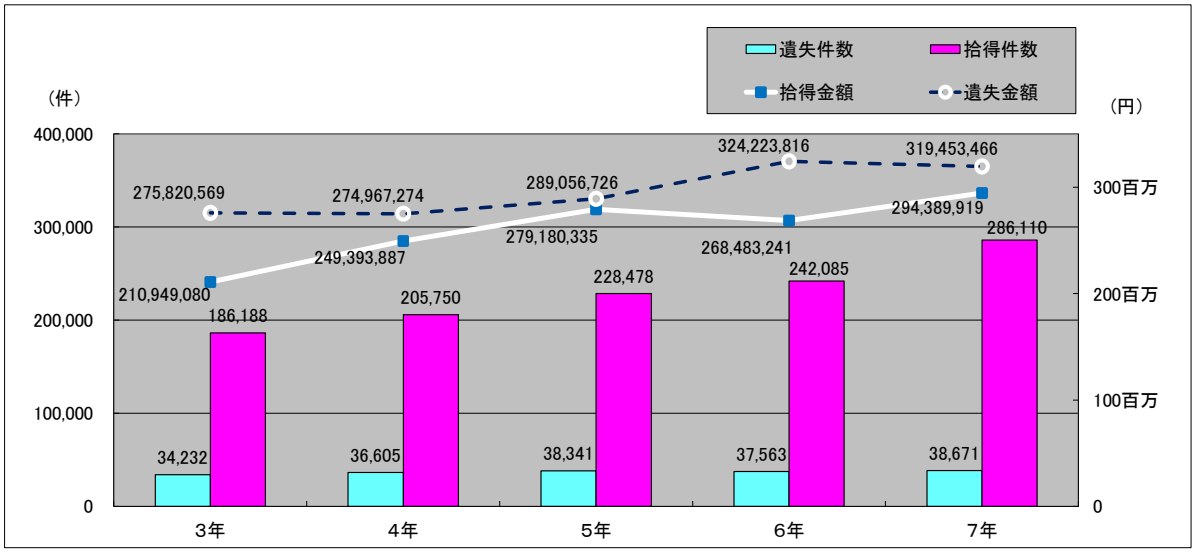
公安委員会説明資料
令和８年５月20日
警務部会計課

令和７年中の拾得物・遺失届の取扱状況について

１　拾得物・遺失届の取扱状況の推移（過去５年）



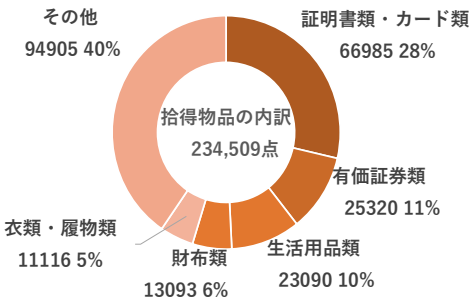
２　拾得物・遺失届の受理状況

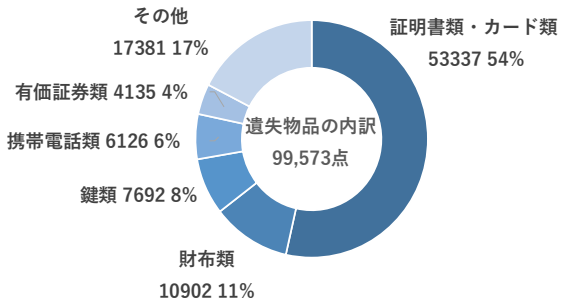
拾得物　：　受理件数及び現金は増加、物品点数は昨年並み。
　　拾得現金は14年連続で２億円超え。遺失物業務がシステム化された平成20年以降最大となる。
遺失届　：　受理件数、遺失現金及び物品点数ともに昨年並み。

	区　分	令和７年	増減数（前年比）	増減率（前年比）
拾得物	件　数	286,110件	+44,025件	+18.2%
	現　金	294,389,919円	+25,906,678円	+9.6%
	物　品	301,693点	+7,144点	+2.4%
遺失届	件　数	38,671件	+1,108件	+2.9%
	現　金	319,453,466円	△4,770,350円	△1.5%
	物　品	99,573点	+122点	+0.1%

３　届出物件の概要

■　拾得物、遺失届ともに証明書類（運転免許証・保険証等）・カード類が最も多い。
■　２番目に多いものは、拾得物：有価証券類（交通系ＩＣカードや電子マネー等のプリペイドカード類）、遺失届：財布類となっている。





４　拾得物の返還・引渡し状況

■　拾得現金　→　69%（約１億8,700万円）を遺失者に返還、12%（約3,200万円）を拾得者に引渡した。
■　拾得物品　→　51%（約10万9千点）を遺失者に返還、12%（約2万5千点）を拾得者に引渡した。

５　高額現金及び特異な拾得物件

高額現金

金額	取扱署	結　果
約 1,800万円	新潟北	拾得者へ引渡し

特異な拾得物件

品目	取扱署	結　果
虹色クワガタ	新潟西	帰属後引取り
ｶﾘﾌｫﾙﾆｱｷﾝｸﾞｽﾈｰｸ	新潟中央（旧新潟）	拾得者へ引渡し
ヘルマンリクガメ	長岡	遺失者へ返還
ﾁｭｳｺﾞｸｾﾏﾙﾊｺｶﾞﾒ	南魚沼	拾得者へ引渡し

公安委員会説明資料
令和８年５月20日
地域部地域課

春の連休期間中における山岳遭難の発生状況について

概　　要

春の連休期間中（令和８年４月 25 日(土)から５月６日(水)までの 12 日間）における山岳遭難の発生件数は６件、遭難者数は６人であった。

発生状況
（数値は警察認知）

【入山目的別発生状況】

入山目的	発生件数	遭難者数	死者	行方不明者	負傷者	無事救出者
登山	６（＋３）	６（＋３）	０（±０）	０（±０）	３（±０）	３（＋３）
山菜採り	０（－２）	０（－２）	０（±０）	０（±０）	０（－１）	０（－１）
その他	０（－１）	０（－１）	０（±０）	０（±０）	０（±０）	０（－１）
合計	６（±０）	６（±０）	０（±０）	０（±０）	３（－１）	３（＋１）

※括弧内は前年同期間比(令和７年４月 26 日から令和７年５月６日までの 11 日間)

【特徴】

１　年代別遭難者数
　40 歳代２人、60 歳代１人、70 歳代２人、80 歳代　１人

２　国籍別遭難者数
　(1) 日本人　５人（県内居住者４人、県外居住者１人）
　(2) 外国人　１人（中国１人）

３　態様別遭難者数
　滑落２人、道迷い２人、転倒１人、疲労１人

４　その他
　「山菜採り」の遭難が０件

期間中の山岳遭難防止活動の状況

関係機関との山岳パトロール
（菅名岳、高立山、五頭山）



登山口における広報啓発活動
（麒麟山、坂戸山、粟ヶ岳）



過去５年間の発生状況
（数値は警察認知）

別添資料参照

資料

【令和７年４月 26 日から５月６日（11 日間）】

入山目的	発生件数	遭難者数	内訳 死者	行方不明者	負傷者	無事救出者
登山	3	3	0	0	3	0
山菜採り	2	2	0	0	1	1
その他	1	1	0	0	0	1
合計	6	6	0	0	4	2

【令和６年４月 27 日から５月６日（10 日間）】

入山目的	発生件数	遭難者数	内訳 死者	行方不明者	負傷者	無事救出者
登山	0	0	0	0	0	0
山菜採り	4	4	0	0	1	3
その他	1	1	0	0	0	1
合計	5	5	0	0	1	4

【令和５年４月 29 日から５月７日（９日間）】

入山目的	発生件数	遭難者数	内訳 死者	行方不明者	負傷者	無事救出者
登山	4	4	0	0	1	3
山菜採り	4	4	0	0	2	2
その他	1	1	0	0	0	1
合計	9	9	0	0	3	6

【令和４年４月 29 日から５月８日（10 日間）】

入山目的	発生件数	遭難者数	内訳 死者	行方不明者	負傷者	無事救出者
登山	3	3	0	0	3	0
山菜採り	4	4	1	1	1	1
その他	0	0	0	0	0	0
合計	7	7	1	1	4	1

【令和３年４月 29 日から５月９日（11 日間）】

入山目的	発生件数	遭難者数	内訳 死者	行方不明者	負傷者	無事救出者
登山	4	5	1	0	0	4
山菜採り	9	9	3	1	0	5
その他	3	4	0	0	1	3
合計	16	18	4	1	1	12

公安委員会説明資料
令和８年５月２０日
地　域　部　地　域　課

職務質問育成者（NEXT）指定書交付式の実施について

職務質問育成者（NEXT）制度の趣旨	職務質問活動に意欲のある地域警察官を職務質問育成者（通称「NEXT」(※)）に指定し、組織的かつ計画的に次世代の職務質問技能指導者を育成することにより、職務質問技能伝承の更なる推進、職務質問指導体制の整備及び充実、職務質問技能の底上げ等を推進する制度 **※　「新潟県警及び次世代(Next)」、「専門家(EXpert)」、「訓練、育成、研修等(Training)」のそれぞれの頭文字を組み合わせ命名**
指定式の目的	NEXTに指定される者に対し、地域部長から指定書を交付することにより、「次世代の職務質問技能指導者候補としての自覚の醸成」及び「士気高揚」を図る。
実施日時	令和８年５月27日（水）午前10時～午前10時30分
実施場所	新潟県警察学校　１階　会議室　及び　屋外
出席者	地域部長、地域課長、地域指導官、NEXTの指定を受ける地域警察官27人 (指定者27人の内訳:5/1付け～新規13人、継続(R7.10.10～)指定14人)
式次第	１　開式宣言 ２　指定書交付 ３　地域部長訓示 ４　閉式宣言 ５　職務質問技能指導者による職務質問の展示訓練
その他	【NEXT関係の主な検挙実績（R7.10.10～R8.3.31の間)】 ※　下線部は強制事件関係 ○　同行指導中　～　10件（強制事件２件、任意事件８件） 大麻所持等薬物４件、特殊詐欺受け子１件、その他銃刀法・軽犯等 ○　NEXT独自　　～　７件（強制事件１件、任意事件６件） 住居侵入１件、その他自転車盗・万引き・暴行等